

第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会プログラム (オンラインのみでの開催)

1. **大会名称** 第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会
2. **目的** 第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会は、ジオパーク事業の取り組みを多くの方々に知っていただくとともに、各ジオパークの情報交換や意見交換などを行い、ジオパークの一層の発展・向上につなげることを目的として開催します。
3. **テーマ** 今、なぜジオパーク？
4. **サブテーマ** 国引きの地から持続可能な地域づくりを考える
5. **会期** 令和3年10月3日（日）～5日（火）
6. **会場** くにびきメッセ（松江市）
ビッグハート出雲（出雲市）
7. **主催** 第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会実行委員会
一般財団法人自治総合センター
8. **共催** 日本ジオパークネットワーク
日本ジオパーク委員会
日本ジオパークネットワーク中四国近畿ブロック
9. **参加方法** くにびきメッセ会場で行う予定だったプログラムは、オンライン開催
ビッグハート出雲会場でのプログラムは、来場者を島根県民に限定して会場開催
(講演等はオンライン配信する)

10. プログラム

大会参加登録費1,500円を支払った大会参加登録者は、原則としてすべてのプログラムに参加できます。なお、ガイド講習会は10,000円/1アカウント（1アカウント3人まで、3人を超える追加は1人3,000円）が別途必要になります。

10月3日（日）

○オンライン（JGN等会議）

時間	プログラム	内容	参加費	オンラインでの参加方法
10:00～ 12:00	JGC事前 相談会	ユネスコ世界ジオパーク国内推薦申請希望地域 日本ジオパーク申請希望地域	—	対話式 (Zoom)
13:00～ 15:00	JGN運営 会議		—	対話式 (Zoom)

10月3日(日)

○出雲会場(ビッグハート出雲)

時間	プログラム 〈会議室〉	内容	大会参加 登録が無く ても参加 できる プログラム	参加 費	オンラインでの 参加方法
13:00～ 15:45	市民公開講座(講演、パネルディスカッション) 〈白のホール〉	①講演「世界の巨石～人と関わる大地・文化・観光・ジオサイトの魅力」 講師：写真家、巨石ハンター 須田郡司さん ②パネルディスカッション「出雲地域の大地と文化の関わり」 ファシリテーター：河野美知 神社ガールズ研究会会長 (認定ジカト) パネラー：平野芳英 荒神谷博物館学芸顧問 服部昌幸 出雲市佐香コミュニティセンター長 (認定ジカト) 入月俊明 島根大学学術研究院 環境システム科学系教授	○	—	視聴のみ (YouTube Live)
10:00～ 17:00	JGN6ブロック別パビリオン	ジオパークのおもしろさや、大地とグルメ、歴史、文化などとのつながりを情報発信するブース出展等。	○	—	ホームページ閲覧 (希望者はポスターや動画をHPに掲出)
10:00～ 17:00	ジオパーク展示	①ジオパークの基本的紹介 ②ジオパーク関連映像上映	○	—	ホームページ閲覧 (特産品情報をHPに掲出)
10:00～ 17:00	物産展	①全国のジオパーク商品販売 ②島根半島・宍道湖中海ジオパーク認定ジオブランド商品販売	○	—	ホームページ閲覧 (特産品情報をHPに掲出)
10:00～ 17:00	スタンプラリー	各催し会場でスタンプを集め、抽選で記念品贈呈。	○	—	なし

○オンライン

時間	プログラム	内容	大会参加 登録が無く ても参加 できる プログラム	参加 費	オンラインでの 参加方法
15:00～ 17:00	市町村長セッション	【コロナ時代のジオパーク活動による地方創生と持続可能な社会の構築】 【ファシリテーター】島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会 会長 上定昭仁(島根県松江市長) 【コメンテーター】新名阿津子(東北公益文科大学公益学部准教授、JGC委員) 【パネラー】 とち鹿追ジオパーク推進協議会 会長 喜井知己(鹿追町長) 筑波山地域ジオパーク推進協議会 会長 五十嵐立青(つくば市長) 苗場山麓ジオパーク振興協議会 会長 桑原悠(津南町長) 三島村ジオパーク推進連絡協議会 会長 大山辰夫(三島村長) 島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進協議会 副会長 飯塚俊之(出雲市長) 【参加者】JGN正会員及び準会員地域の市町村長 【担当】島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会	—	—	参加者 対話式 (Zoom) 傍聴者 視聴のみ (YouTube Live)

10月4日(月)

○オンライン

時間	プログラム	内容	大会参加登録が無くても参加できるプログラム	参加費	オンラインでの参加方法
9:00～ 10:00	開会式	1 主催者・共催者あいさつ ①第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会実行委員会実行委員長 ②日本ジオパークネットワーク理事長 ③日本ジオパーク委員会委員長 2 来賓紹介・あいさつ 3 新規認定証授与 4 JGN表彰	○	—	視聴のみ (YouTube Live)
10:05～ 10:45	特別講演	ラフカディオ・ハーン 講演：小泉八雲、「ジオ」へのまなざし 講師：小泉凡 小泉八雲記念館館長（島根県立大学短期大学部名誉教授）	○	—	視聴のみ (YouTube Live)
10:55～ 11:35	基調講演	講演：過去から将来への沿岸環境と人新世 講師：齋藤文紀 島根大学研究・学術情報機構エスチュアリー研究センター長（JGC委員）	—	—	視聴のみ (YouTube Live)
11:35～ 12:05	基調提起	講師：米田徹 日本ジオパークネットワーク理事長	—	—	視聴のみ (YouTube Live)
12:05～ 14:00	昼休憩				
13:00～ 13:50	ポスターセッション コアタイム	ポスター発表を行う	○	—	対話式 (Zoom)
13:00～ 17:30	ガイド講習会（有料）	体験（アクティビティ）を通してメッセージを伝える技術「インタープリテーション」に触れ、楽しく安全に、お客様が主役となる場作りを体験・実習します。※グループ参加推奨 【講師】菊間彰 一般社団法人をかしや代表理事 仲上美和 環境教育事務所Linoworks 代表 【担当】萩ジオパーク推進協議会	—	別途必要	対話式 (Zoom)
14:00～ 15:00	グループトーク	参加者が各分科会会場に分かれ、「今、なぜジオパーク？」なのか、これから10年の考え方や手法などについて参加者同士が議論する	—	—	対話式 (Zoom)
15:00～ 17:30	口頭発表を中心とする分科会	①保全・保護 ジオパークで考える海ゴミ問題 【ファシリテーター】兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科 川村 教一教授、佐野恭平助教 【担当】山陰海岸ジオパーク推進協議会 ②担い手育成（学校教育） ジオパークで目指したい教育ってなに？ 【基調提起】 芝浦工業大学工学部 谷田川ルミ教授 芝浦工業大学建築学部 栗島英明教授 【ファシリテーター】室戸ジオパーク推進協議会事務局 【担当】室戸ジオパーク推進協議会 ③社会貢献（防災） ジオパークだからこその防災・減災活動 【ファシリテーター】東北学院大学 目代邦康准教授 【担当】四国西予ジオパーク推進協議会 ④ネットワークの意義・活用（地域内のネットワークづくり） 地域内のパートナーシップで何ができるのか 【ファシリテーター】隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会事務局他 【担当】隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会	—	—	対話式 (Zoom)

10月5日(火)

○オンライン

時間	プログラム	内容	大会参加登録が無くても参加できるプログラム	参加費	オンラインでの参加方法
9:00～12:00	ガイド講習会(有料)	10月4日から引き続き	—	別途必要	対話式 (Zoom)
9:30～12:00	口頭発表を中心とする分科会	①保全・保護 ジオパークでの湿地の価値の評価と保全の実際 【基調講演】広島大学大学院人間社会科学研究科 浅野敏久 教授 【ファシリテーター】 富永紘平(筑波山地域ジオパーク推進協議会) 野口和典(南紀熊野ジオパーク推進協議会) 【担当】JGN運営会議保全ワーキンググループ	—	—	対話式 (Zoom)
9:00～12:00		②担い手育成(地域住民) 地域住民との協働 【ファシリテーター】 和歌山大学教育学部 此松昌彦教授 和歌山大学観光学部 出口竜也教授 山陰海岸 GP ガイドコーディネーター 今井ひろこ氏 【担当】南紀熊野ジオパーク推進協議会			
9:30～12:00		③社会貢献(ユニバーサルデザイン) 大自然の驚異に立ち向かう人類～多様なリスク評価ネットワーク～ 【ファシリテーター】松原典孝(山陰海岸ジオパーク推進協議会) 他 UD ワーキンググループ 【担当】JGN 運営会議ユニバーサルデザイン(UD) ワーキンググループ			
9:00～12:00		④ネットワークの意義・活用(ジオパーク同士のネットワークづくり) ネットワークによる多様な連携 【ファシリテーター】隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会事務局他 【担当】隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会			
9:00～12:00		⑤地域振興(ツーリズム) ジオツーリズムと地域振興 【ファシリテーター】株式会社ジオ・ラボ 栗原憲一代表取締役社長 【参加対象者】ジオパーク運営団体事務局員 【担当】Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会			
12:00～13:00	休憩				
13:00～14:30	パネルディスカッション	今、なぜジオパーク？ 【ファシリテーター】NPO 法人桜島ミュージアム 福島大輔理事長 【パネラー】各分科会ファシリテーター等 ①10/4 保全・保護(山陰海岸 Gp) ・兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 川村教一教授 ・兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 佐野恭平助教 ②10/5 保全・保護(保全 WG) ・糸魚川ジオパーク協議会 小河原孝彦学芸員 ③10/4 担い手育成(室戸 Gp) ・室戸ジオパーク推進協議会 中村昭史地理専門員 ④10/5 担い手育成(南紀熊野 Gp)	○	—	参加者 対話式 (Zoom)

		<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山大学教育学部 此松昌彦教授 ⑤10/4 社会貢献・防災（四国西予 Gp） ・東北学院大学 目代邦康准教授 ⑥10/5 社会貢献・ユニバーサルデザイン（ユニバーサルデザイン WG） ・兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 松原典孝講師 ⑦10/4 ネットワークの意義・活用（隠岐 Gp） ⑧10/5 ネットワークの意義・活用（隠岐 Gp） ・隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会 長田樹事務局員 ⑨10/5 地域振興・ツーリズム（Mine 秋吉台 Gp） ・株式会社ジオ・ラボ 栗原憲一代表取締役社長 			
14:30～ 15:00	閉会式	<ul style="list-style-type: none"> 1 大会宣言 2 次回開催地あいさつ 3 閉会あいさつ 	○	—	視聴のみ (YouTube Live)

その他

○大会ホームページ閲覧

プログラム	内容		オンラインでの参加方法	
展示ブース	JGN 正会員及び準会員地域、JGN 協賛会員、大学、研究機関等に対して、展示スペースを提供し、PR の場として活用していただく。		希望者はパネルや動画をホームページに掲出	
ポスターセッション	ジオパークに関するさまざまな活動事例、研究成果、問題点やそれに対する取り組みなど、幅広い観点からの事例発表を募集します。			希望者はポスターをホームページに掲出
	1	活動事例（保全・保護）	ジオサイト等における保全・保護活動、海ごみ問題に対する取り組み、湿地での保全活動 等	
	2	活動事例（担い手育成）	学校、地域等における教育、地域住民との協働、ガイド養成 等	
	3	活動事例（社会貢献）	防災やユニバーサルデザイン等の取り組み、with/after コロナ時代のジオパークの取り組み 等	
	4	活動事例（ネットワークの意義・活用）	ジオパーク地域内のネットワーク活動、日本国内または世界のジオパークとのネットワーク活動、企業とジオパークの連携 等	
	5	活動事例（地域振興）	ジオツーリズム、ガイド活動、ジオブランド商品の取り組み、マーケティング戦略 等	
	6	最近の学術研究成果（ジオ、エコ、ヒト、融合研究）	各ジオパークで最近行われた学術研究の成果や、各ジオパーク学術研究助成金等利用者による研究成果を発表する。	
	7	ジオパークにある神話・伝説をジオ言葉で語ってみよう	地質や地形の学術は人々の生活の中で芽生えてきたもので、その原点は神話や伝説と同じところにあったと考えられている。神話や伝説の多い島根半島・宍道湖中海ジオパークでの開催を機会に、全国のジオパークで語られてきた神話・伝説を持ち寄り、古代から続く人々の地域の自然観を再発見してみませんか。	
8	その他	文化、自然、生態系、食に関する取り組み、VRやSNSを活用した取り組み 等		
物産展	①全国のジオパーク特産品販売 ②国引きジオブランド商品販売		特産品情報をホームページに掲出	
ジオツアー	島根半島・宍道湖中海ジオパークを紹介するオンラインジオツアー実施		オンラインジオツアーを実施	